



この売り上げの半分は、東日本大震災被災地への義援金として寄付するとのことだ。

上川口小のサツマイモ販売

11月28日、上川口小学校の5年生8人が、道の駅ビオスおおがたで、自分たちが育てた無農薬のサツマイモを販売しました。

サツマイモの絵を描いた旗を振りながら、「上川口小学校でとれたおいしいお芋です」「無農薬で一生懸命作りました」と大きな声でアピール。チラシを配ったり、芋を使った料理を書いてディスプレイしたり、買ってもらうために工夫を凝らしました。

おかげで、30分後には無事完売。子どもたちは「売れるとは思わなかったので、売れて嬉しかった」と喜んでいました。

フルマラソン世界記録達成!?

汗ばむほどの陽気に恵まれた11月12日、黒潮町にて『2時間02分52秒』のフルマラソン世界記録が誕生しました!



達成したのは、72名の老若男女のランナーたち。小学4年生から70代の方までが、土佐西南大規模公園陸上競技場にて100mずつ交代で走り、バトンリレーをしました。がら42.195kmを走りました。

目標タイムは、現在の世界記録『2時間03分38秒』。序盤からよいペースでバトンが渡され、世界記録を追い越したり追い越されたりが続きました。後半に参加者の疲れが出てペースダウンしましたが、「あと10周」「あと2キロ」と、ゴールが見えてくると再び勢いを取り戻し、ラストスパートも成功。世界記録を46秒も上回る結果を出すことができました。ゴールの瞬間は歓声があがり、参加者は笑顔で記録達成の充実感を味わいました。

今年で休止「佐賀火鎮祭大会」

12月11日、「第22回県下少年相撲佐賀火鎮祭大会」が、町内外から46名の参加で開催されました。日々練習に励んできた1年生から6年生までの小さい力士たちが、北風の吹くなか体をぶつけ合いながら熱戦を繰り広げました。

この大会は、佐賀地域で町内や近隣市町村の小学生・中学生・一般を対象に「火鎮祭佐賀大会」として始まりましたが、平成2年に町制50周年を記念して「県下少年相撲佐賀火鎮祭大会」と改め、県

内少年相撲の普及と振興、子どもたちの体力向上と健全な精神の涵養を目的に開催してきました。運営では、佐賀相撲振興会を中心に、町内外の企業にご支援いただくなど、地域から温かく見守られながら継続してきました。

第1回大会は、朝潮関（現高砂親方）を招いて盛大に開催するなど、子どもたちも将来の力士を目指して日々練習に励んできました。

しかし、近年では「相撲」に取り組む児童が減少し、大会を継続する事が困難になったため、今大会をもって休止することが決定しました。長い間ご支援ご協力いただき誠にありがとうございました。



取組結果は、2月号に掲載予定です。